



日本共産党杉並区議会議員予定候補

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2011.4.14 No.20

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11
TEL 090-9973-0941
ホームページ
<http://www.jcp-yamada.jp/>

原発事故での水道水検査はじまる

申し入れの様子



特に、子どもを育てる世帯からは「週一回の測定では不安がある」という声が多数寄せられています。HPだけに情報を掲載するのも、情報の格差が生じかねません。引き続き、検査態勢を強化し、正確な情報を区民のみなさんにお届けできるように全力を尽くします。

杉並区として検査態勢を確立したのは、前進面です。しかし、住民が求めているのは正確な情報であり、天候の変化などに合わせて、随時更新されなければ、不安が解消されません。

検査の回数を増やし より正確な情報を

この間、水道水から放射性物質が検出される事態を受けて、先月二十五日に、杉並区長に緊急申し入れを行いました。早速、その申し入れの一部が実現し始めています。杉並区内2カ所の水道水の放射能測定結果が毎週一回、掲載されています。

区HPに掲載開始 申し入れが実る

避難住民に住宅提供始まる

東日本大震災で被災し、4月11日現在、杉並区内に避難されている方で、杉並区内・東京都内で生活を再建する意欲のある方に対して、区では住宅の提供を行います。

この間、党区議団も「受け入れ要請」を行っていました。

【募集戸数】

公営住宅10戸、民間賃貸住宅40戸

【入居期間】

入居の日から6ヵ月間

【家賃・共益費】

区が負担

【募集案内】

4月18日～20日（午前9時～午後5時）、区役所1階ロビーで受付

【お問い合わせ先】

電話 03-5307-0794

重要 区内水道水の放射能測定結果 NEW

杉並区では、水道水への区民の不安に応えるため、毎週1回区内2カ所で、独自に水道水の放射能を測定し、結果をお知らせします。調査期間は平成23年4月から6月までの3ヵ月（14週間）です。

単位:ベクレル/キログラム

測定場所	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
杉並保健所 (荻窪5丁目20番1号)	不検出	不検出	不検出
杉並区衛生試験所 (高井戸東3丁目20番3号)	不検出	不検出	不検出
(参考)原子力安全委員会が定めた飲食物摂取制限に関する指標	300	200	200

- ・採水日時:4月7日午前9時
- ・不検出:20ベクレル/キログラム未満
- ・ヨウ素131の乳児の飲用にに関する暫定的な指標値:100ベクレル/キログラム

【参考】

東京都水道局発表による各浄水場の浄水(水道水)の放射能測定結果についてはこちらをご覧ください。(いずれの浄水場の水道水も、1歳未満の乳児を含めすべての方に飲んでいただいて問題ないとしています)

- 水道水の放射能に関するQ&A(東京都水道局)は、こちらをご覧ください。
- 都内の水道水放射能測定結果等(東京都健康安全研究センター)については、こちらをご覧ください。

【問合せ先】

杉並保健所生活衛生課 [TEL:03-3391-1991(代表) FAX:03-3391-1926] …施設一覧

杉並区役所ホームページより

17日告示・24日投票 区議会議員選挙



いよいよ十七日から、4年に一度の杉並区議会議員選挙が始まります。

この間、区民の要求実現を目指し、ひたすら走ってきました。これから、さらにやり遂げなければならない仕事山ほどあります。

**住民の苦難に心を寄せ、問題解決のために奮闘する
日本共産党の立党の精神であり、私の原点！**

この間の活動で実感したことは、住民の声を行政に届け、問題の解決をはかる区議会議員の役割が、いかに重要かということです。

震災による被害が発生した時に、その立場と姿勢が鋭く問われました。私たちは震災直後から、帰宅者の誘導や、深夜まで地域の見回りを行いました。

その後も、被害状況の把握、被災地救援活動・地域要求実現に全力をあげています。日本共産党杉並区議団は、4度にわたる区への申し入れを行い、その多くは、いま実り始めています。

住民の苦難に心を寄せ、苦難を解決するために奮闘するのが日本共産党の立党の精神です。その姿勢に共感したからこそ、いまの私の活動があります。

この仕事を途中で止めるわけにはいきません。小倉順子区議の後をしっかり受け継ぐために、最後まで全力で頑張ります。みなさんの、いっそうのご支援をお願いいたします。

日大二高通りで死亡事故

地域住民の方から、「日大二高通り（清水1-7付近）の交差点の横断者が多く、大変危険になっている。隣の交差点で、あまり使用されていない信号を移設してほしい」という要望が寄せられました。

この交差点の付近では、3月10日に貨物と歩行者の死亡事故が発生しています。

早速、調査を行なったところ、車の通りが激しく、歩行者と自転車がその合間をぬって横断するような状況で、大変危険でした。ご近所の方に話しを聞いてみると「いつも非常に危ない。信号があると助かる」とのことでした。

早速、警察署に申し入れて、事態の解決をはかります。



夕方は交通量も多く大変危険でした。

今週の一こま

いっせい地方選前半戦終了
若い力が輝く！

4月10日（日）都知事選挙・都議会議員補欠選挙が投開票されました。

小池あきらさん、さわだ真吾さんは、当選にはおよびませんでした。この杉並区では得票を大きく伸ばしました。特に、25歳の青年候補さわだ真吾さんは、知名度もなく、告示直前の立候補にもかかわらず、4万を超える得票を獲得しました（杉並では、90年代以来のこと）。

応援してくださった区民のみなさんに、心からお礼を申し上げます。

日本共産党は引き続き、被災地救援と復興、かかげた公約の実現に向けて全力で取り組みます。

私自身の後半戦も全力で頑張ります！